

順天堂医院ニュース 2017 NO.59

2017年度を迎えて ～院長あいさつ～

新年度を迎えて、順天堂医院はこれからも一層患者さんの安全を守りながら、高度で効果的な医療を提供し、皆さまのご期待に応じて行く所存です。

昨年度はB棟Ⅱ期、C棟の完成・移転により、検査と治療部門で大幅な拡充が出来て、現時点で要求される高度な診断、低侵襲的な治療が拡大しました。特に新規に運用を開始した2機の



院長 天野 篤

PET-CTは、がんの診断には欠かせない装置であり、同じフロアで増設した放射線治療機器と併せて、これまで以上に多くのがん患者さんたちに身体への負担を少なくして治療に貢献できると確信しています。また、手術などの入院を要する治療に関しても、同様に低侵襲治療が可能な臓器では積極的に導入して、入院日数の短縮に努め、限られた病床をより多くの患者さんに提供できるようにします。さらに、ご紹介いただく開業の先生方との連絡を密にして、診療連携を切れ目なく行えるように職員一同で努力していきます。これらの活動については、随時ホームページで公開しますのでご参照ください。

今年度もさらなる発展を期する順天堂医院にご期待ください。

新任教授紹介

リハビリテーション科

2017年1月1日付でリハビリテーション科教授を拝命いたしました。リハビリテーション医学は「動かない」、「歩けない」、「食べられない」、「しゃべれない」など広く生活機能の障害を評価、診断し、機能回復をはかり、日常生活活動、QOLの改善を目指します。リハビリテーション医学では従来の運動療法を主体とした治療だけでなく、電気刺激、非侵襲的脳刺激等により効果的に神経機能を修飾して機能回復させる治療や、痙縮などの筋肉の過剰な緊張による運動障害に対するブロック治療、歩行機能や上肢機能を改善させるために効果的な装具療法など多面的なアプローチを行う科です。特に脳卒中などで手の麻痺でお困りの方には特殊な電気刺激を用いたHANDS療法を開発し、先端的リハビリテーションとして世界的な展開しております。また脳波を使って動かない手を動かして、筋肉の活動を促すBrain Machine Interfaceや非侵襲的に脊髄にある歩行回路を電気刺激して、歩行機能の改善をはかる治療なども開発研究しております。先端的研究だけでなく、入院中の安静による廃用性筋力低下を防ぐために、多くの先生方と協力して早期からのリハビリテーションにも力を入れております。慢性期の患者さんに対しても、ブロック治療や装具の作成により日常生活動作や生活機能を改善させることが可能となる場合があります。お困りの際はぜひご相談ください。

どうぞよろしくお願いたします。



リハビリテーション科
藤原 俊之



順天堂医院 HP
【リハビリテーション科】

新任教授紹介

膠原病・リウマチ内科

2017年1月1日付で膠原病内科講座の教授を拝命いたしました。当科は国内で初めて開設された膠原病専門の診療科であり、現在も多数の膠原病患者さんの診療を行っております。なかでもこの10年間で治療が大きく進歩した関節リウマチにおいて、私たちは関節超音波等を用いて早期の診断に努め、生物学的製剤や白血球除去療法などの新規治療を積極的に行っております。さらに全身性エリテマトーデス、強皮症、筋炎、全身性血管炎、シェーグレン症候群ほか、様々な膠原病の診療経験も大変豊富であり、難治性の病態に対して最新の知見に基づいた最適な治療を提供できる国内でも有数の施設であると自負しております。加えて、関節や脊椎などに炎症を起こす脊椎関節炎の専門外来があることも特徴のひとつです。関節の痛みや腫れなど気になる症状や、リウマチ・膠原病に関するご心配などがありましたら外来でご相談ください。

どうぞよろしくお願いたします。



膠原病・リウマチ内科
田村 直人



順天堂医院 HP
【膠原病・リウマチ内科】

教授外来サイトが公開されました

■ 内科系



順天堂医院 HP トップページ
「順天堂 NOW」より是非ご活用ください。

ポップアップで詳細情報が
確認できます。

代田 浩之
Hiroyuki Daida

診療科	循環器内科
経歴	1979年(昭和54年)順天堂大学卒業
外来曜日・時間	木午前

1979年順天堂大学医学部卒業。志の門病院で内科研修の後、順天堂大学循環器内科に入局。1993年から2年間メイヨークリニックへ留学し、心臓病学の臨床研究に従事。2000年から現職。動脈硬化、冠動脈疾患を中心に広く循環器疾患診療に当たっている。

▶ スタッフ情報へ

- ※受診の際は診療情報提供書（紹介状）が必要です。
- ※申込み方法が各診療科により異なりますので、あらかじめご了承くださいませ。
- ※問診・診察前検査は教授以外の担当医師が行うことがあります。

【受診に関するお問い合わせ】

03-3813-3111（大代表）

大代表より各診療科外来へお問い合わせください。



順天堂医院 HP
【教授外来のご案内】

女性低侵襲外科・リプロダクションセンターのご紹介

当院において、2017年1月より“女性低侵襲外科・リプロダクションセンター”が設立されました。当センターの目的は、低侵襲な手術療法により女性特有の病気を治して QOL (Quality of life) を向上させること、また体外受精など最新の不妊治療に加え、不妊の根本的な原因を手術により取り除き妊娠しやすい体を作ることです。



女性低侵襲外科・リプロダクションセンター長
産婦人科学講座 教授
北出 真理

低侵襲外科とは内視鏡を用いて行う低侵襲な手術療法（腹腔鏡手術や子宮鏡手術など）を指しますが、体への負担が少なく早期に仕事復帰できるというメリットがあり、仕事や子供を持つ女性にも人気の高い手術となっております。また術後の癒着も少なく美容的であり、将来妊娠を考える女性にとっても最適な手術といえるでしょう。私たちはこれらの手術を、子宮筋腫や子宮内膜症、卵巣嚢腫、骨盤臓器脱、子宮がんなど、女性特有の疾患に対して幅広く行っております。

一方、リプロダクション(reproduction)とは生殖(妊娠・出産)を指す言葉ですが、当院の1号館5階に新しく設立されたリプロダクション部門にはクリーンな採卵・胚移植室、培養室、採精室、リカバリールームが完備され、最先端の生殖補助医療(ART)を行っております。

回復が早く仕事への支障が少ない手術を望まれる方、できるだけ早めの妊娠を希望される方、またこれらの治療に迷っていらっしゃる方も含めて、ぜひ多くの方に受診していただければ幸いです。外来窓口はそれぞれ腹腔鏡外来とリプロ(不妊)外来になりますが、予約診察室では、私北出による初診・セカンドオピニオン外来も行っております。

受診をご希望される方は、お気軽に産婦人科外来もしくは予約診察室にお問い合わせください。

皆さまのご来院をお待ち申し上げます。



順天堂医院 HP
【産科・婦人科】

順天堂医院新施設紹介

Part2

～新しくなった順天堂医院をシリーズでご紹介します～

★ 放射線治療トモセラピー装置のお知らせ ★

当院では 2016 年 11 月よりトモセラピー装置が稼働しました。

トモセラピー装置は放射線治療装置のひとつです。

CT 装置のように寝台が機械の中をゆっくり進み、360°全方向から放射線を照射して治療を行います。

この放射線に強弱をつけることで病気の形に沿った照射が可能となり、病気以外の部位への放射線を少なくさせることができます。

また、毎回の治療を行う前に CT 画像を取得し、この画像をもとに照射部位の修正を行うことで位置精度を高くしています。

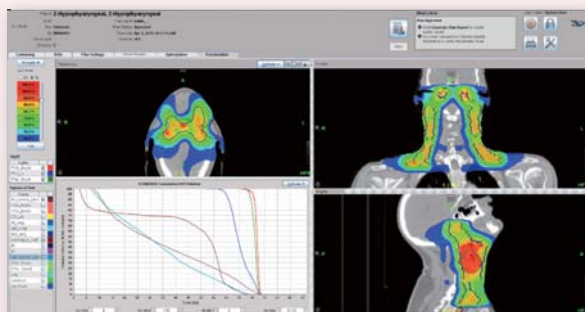
このため、より安全で治療効果の高い放射線治療を行うことができます。

しかし、病気によって得意・不得意があるため、すべての病気がトモセラピー装置の適用となるわけではありません。

放射線腫瘍医が、病気の種類や進行度にあった最適な治療法・治療装置を提案させていただきます。



当院トモセラピー装置



線量分布図



順天堂医院放射線部

順天堂医院 HP
【放射線部】



脊椎関節炎に対する内科的治療

膠原病・リウマチ内科 多田久里守



教授
田村 直人



助教
多田 久里守

強直性脊椎炎によるバンブースパイン(脊椎の強直)

脊椎関節炎は主に脊椎・関節・腱の付着部などに炎症をきたし、白血球抗原として知られているHLA-B27と関連性のある疾患群で、強直性脊椎炎、乾癬性関節炎、反応性関節炎などが含まれています。その代表である強直性脊椎炎は10～20代の若年者に好発し、重症例では脊椎が竹の様に強直してしまうことにより日常生活動作に支障をきたすこともあります。従来は消炎鎮痛剤や一部の抗リウマチ薬による治療が主でしたが、治療抵抗性の患者さんも多くいらっしゃいました。近年になって、炎症を根本から抑制する「生物学的製剤」と呼ばれる治療が有効であることが明らかとなり、症状を抑えるだけでなく、長期に使用することにより脊椎の強直を予防する効果も期待されています。強直性脊椎炎は2015年に国の「指定難病」に認定され、一定の条件を満たせば国からの助成を受けることも可能です。当院は脊椎関節炎の専門外来を2010年より開設し、整形外科とも連携を取りながら多数の患者さんの診療を行っております。また、多くの患者さんが生物学的製剤での治療を受けております。ご心配な方は、ぜひご相談ください。



順天堂医院 HP
【膠原病・リウマチ内科】

切除不能の悪性黒色腫(メラノーマ)に対する免疫チェックポイント阻害剤

皮膚科 平澤 祐輔



免疫チェックポイント阻害剤の治療後に多発皮膚転移病巣が減った。皮膚の色素(メラニン)を攻撃するような免疫応答が起きたため、病変周囲に白斑を生じている。



教授
池田 志孝



准教授
平澤 祐輔

悪性黒色腫(メラノーマ)のIV期に対して「免疫チェックポイント阻害剤」が登場しました。

「免疫」は、体内の病原体やがん細胞を排除しようとする機能です。免疫にはアクセルとブレーキが備わっており、がん患者さんの体内では免疫にブレーキがかかった状態であることが、がんの進行を早めている一因と考えられています。そこで、ブレーキを解除し、がんに対する免疫を活性化させることを目的としたのが免疫チェックポイント阻害剤です。

従来の抗がん剤は、がん細胞を直接攻撃する治療法で、比較的早く効果が現れますが、がん細胞の特性が変化し効果が無くなってしまう場合もあります。一方、免疫チェックポイント阻害剤は効果が出るまでに時間がかかる場合もありますが、免疫には様々ながんに適応する能力があり、がんの特性が変化してもそれに対応してがん細胞への攻撃を続けるため、効果が長く持続すると考えられています。



順天堂医院 HP
【皮膚科】

低侵襲手術への挑戦:3D内視鏡手術の導入

小児外科・小児泌尿生殖器外科 岡和田 学

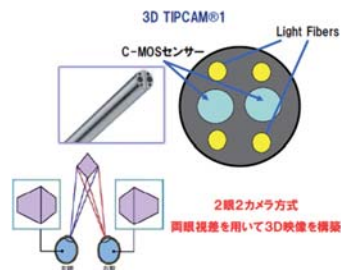
内視鏡手術は小児外科領域でも一般化され、その適応疾患は拡大しております。しかしながら、術野空間が狭い小児では、内視鏡手術を安全に施行するために、高度な知識・経験・技術が要求されます。3D内視鏡システムの導入により、対象臓器の立体視効果が得られ、より正確な組織構造の理解と見極めが可能となり、尿管や血管の同定、組織の剥離、縫合、結紮等の細かい操作が小児の狭い空間においても容易に施行可能となりました。その結果、手術時間の短縮、出血量の減少効果が得られ、これまで以上に安全で侵襲の少ない手術が可能になりました。当科では2015年8月より3D内視鏡システムを導入し、胸腔鏡下肺切除術、腹腔鏡下胆道拡張症手術、鎖肛根治術、後腹膜鏡下腎盂形成術などの難易度の高い手術に本システムを使用し、良好な成績を収めております。今後も患児の安全性を第一に考え、低侵襲手術を推進してまいります。



教授
山高 篤行



准教授
岡和田 学



3D内視鏡手術風景



順天堂医院 HP
【小児外科・小児泌尿生殖器外科】

栄養部ニュース

野菜をかしこく食べよう!

健康のために不可欠な「野菜」ですが、実はすべての年代で「野菜不足」の傾向にあることをご存知ですか?

- 食べているつもりなのに1日350gに達していない
- 生野菜のサラダばかりになり、「かさ」の割にあまり摂取できていないことも多いようです。

野菜をかしこく食べ、生活習慣病等を予防し、健康な生活を維持しましょう。

野菜のかしこい食べ方



①加熱でかさを少なくして量をとる!

加熱することにより「かさ」が減り、生でそのまま食べるより量を摂ることができます。

②栄養の吸収を考えてとる!

野菜は加熱などの調理をすると栄養素がなくなると思いがちですが、加熱や切り方、食べ合わせなどで吸収されやすくなる栄養素があります。

脂溶性ビタミン群：水に溶けにくく、加熱に強い。油と一緒に摂ると吸収率が高まる。水溶性ビタミン群：水で洗い過ぎると栄養が逃げてしまう。栄養が溶け出した水分(スープ)ごと食べる。



順天堂医院 HP
【栄養部】

管理栄養士 岩岡 愛美

看護部ニュース

高齢者の誤嚥予防について

急いで食事をした時などにむせこんだ経験はありませんか。人間は食べ物が気管に入らないよう、この「むせこむ力」によって異物を外に吐き出します。しかし、加齢などによってむせる力が弱っていると、誤嚥をしてしまい肺炎を起こす原因となってしまいます。

また、嚥下は様々な部位が上手く連動する複雑な仕組みを持っています。例えばごっくんの時には、図のような弁が気管の入り口をふさいで、食べ物が気管に行かないようになっています。このとき、首の周囲の筋肉が重要な働きをしていますが、加齢と共に筋力が低下すると嚥下が障害され誤嚥を起こしやすくなってしまいます。

そこで、誤嚥を予防するためのポイントを紹介します。

- ・ゆっくり食べる
- ・ごっくんすることに意識を集中する。
- ・むせたり、食事中に疲れたら一旦休む。
- ・食後は口の中に食事の残渣を残さないよう清潔にする。
- ・食後は胃液が逆流しやすいので、すぐ横にならない。

嚥下の機能訓練や誤嚥の対策について、院内では摂食嚥下障害看護認定看護師が活動しております。

主治医や看護師を通じてご相談ください。

摂食嚥下障害看護認定看護師 三部 敬子



図 嚥下の仕組み

※赤丸が気管の入り口を塞ぐ弁



順天堂医院 HP
【看護部】

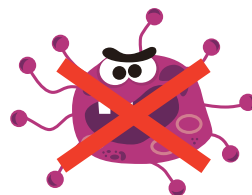
薬剤部ニュース

感染制御チームに携わる薬剤師の活動

私たちの身の回りには、目に見えない多くの微生物がいます。なかには人に悪さをする微生物も存在し、体内に侵入することで感染症を引き起こす場合もあります。病院内でひとたび感染が起きると集団感染に繋がってしまいます。病院内の感染対策を行っているのが感染制御チームです。

感染制御チームの一員として、私たち薬剤師は消毒薬の適正使用の推進や抗生剤に関する情報の提供などを行っています。特に力を入れているのは抗生剤の適正使用です。不適切な抗生剤の使用や中断は、微生物が抗生剤に対して抵抗力をもち、効果がなくなってしまう場合があります。抵抗力を持った菌が生まれないように、医師に適切な抗生剤の選択や使用方法の提案を行うことや、患者さんに正しい服用方法を説明することを通して、病院内の感染症を減らす取り組みをしています。

このような活動により、院内で起こる感染症から患者さんとそのご家族、また職員自身の安全を守るために日々努力しています。



順天堂医院 HP
【薬剤部】

臨床検査部ニュース

聴性脳幹反応(Auditory Brain-stem Response :ABR)検査について

ABR 検査は、患者さんがスイッチを押すことで聞こえているかを判断するのではなく、音に反応した脳波信号をコンピューターで解析して調べる聴力検査です。そのため、意思表示が難しい乳幼児などでも正確な検査ができます。

検査は、ベッドに横になり、耳たぶ、額、頭皮上に電極を装着し、ヘッドホンをします。左右の耳それぞれに「カチカチ」という一定の音を聞いてもらいます。

検査時間は、1時間程度です。体に力が入っているとスムーズに行えない場合がありますので、リラックスした状態で受けていただきます。乳幼児ではお薬で眠らせてから検査することもあります。



臨床検査部ホームページ

http://www.juntendo.ac.jp/hospital/support/rinsyo_kensabu/index.html



順天堂医院 HP
【臨床検査部】

医療福祉相談室ニュース

小児慢性特定疾病の医療費助成制度について

小児慢性特定疾病とは、子どもの慢性疾病のうち、小児がんなど特定の疾病をさしており、2015年1月1日より **704 疾病** がその対象として国に認定されています。その医療費の自己負担分の一部が助成されます。

対象疾病一覧は、下記ウェブサイトにて確認することができます。

小児慢性特定疾病情報センター (<http://www.shouman.jp/assist/#new>)

また、704 疾病の一覧は当室でもお渡しできます。

【対象者】

- 小児慢性特定疾病にかかっており、厚生労働大臣が定める疾病の程度である、**18 歳未満** (引き続き治療が必要であると認められる場合は、**20 歳未満**) の児童です。

【助成内容】

- 対象疾病の医療費の自己負担上限額が **3 割から 2 割** になり、その内、**所得や状態に応じて自己負担限度額が設定**されます。

【申請の方法】

- 1) 診断後、医師へ**小児慢性特定疾病の申請について相談し、「医療意見書」を記載してもらいます。**(「医療意見書」の書類は小児慢性特定疾病情報センターのホームページからダウンロードできます。)
- 2) 上記の「医療意見書」を申請書類に添付の上、**申請窓口**であるお住まいの**地区の保健所**または**区市町村役所**で**医療費助成の申請**を行います。

*申請書類については上記申請窓口でご確認ください。

*認定を受けた場合の**医療費助成の開始日**は、申請日からとなりますので、早めの申請をお勧めいたします。



順天堂医院 HP
【医療福祉相談室】

順天堂医院の今昔

100年以上続く順天堂の「学祖祭」

「学祖祭」は、順天堂の学祖佐藤泰然の祥月命日である4月10日に開かれる順天堂の催しです。佐藤泰然は長崎に留学し、江戸に戻るとすぐ薬研堀にオランダ医学塾を開きました。これが順天堂のはじまりです。天保9（1838）年、泰然が35歳、働き盛りの頃でした。

会の名称は当初「祖先祭」と呼ばれ、平成元（1989）年に「学祖祭」と改められました。始まった年は定かではありませんが、明治33（1900）年に開催された記録が順天堂の資料に



1903(明治36)年4月10日 上野精養軒にて
最後列左より7人目が第3代堂主佐藤進

残っています。「学祖祭」は、100年以上経った今でも上野精養軒で会合が開かれ、先人達の志に思いを馳しながら新旧職員が親交を温める大切な催しとなっています。

順天堂大学医学部医史学研究室
特任教授 酒井シヅ

順天堂大学医学部附属順天堂医院
〒113-8431 文京区本郷3-1-3
TEL : 03-3813-3111(大代表)

編集 病院広報委員会
発行 医療サービス支援センター
地域医療連携室(2017年4月発行)

ホームページ
<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索



【順天堂医院 HP】